

様式第1号（第2条関係）

（表）
一時預かり事業開始届出書

開始しようとする事業	種類		
	内容		
経営者	氏名（名称）		
	住所（所在地）		
基本約款	別紙のとおり		
職員の職種	職務の内容		職員の定数
			人
			人
			人
	合計		人
主な職員の氏名			
主な職員の経歴	別紙のとおり		
事業を行おうとする区域			
事業の用に供する施設	名称		
	種類		
	所在地		
	利用定員	人	
建物その他の設備の規模及び構造並びにその図面	別紙のとおり		
事業開始（予定）年月日	年 月 日		
<p>上記のとおり一時預かり事業を開始しますので、児童福祉法第34条の12第1項の規定により届け出ます。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">申請者（経営者） 住所（法人の場合は所在地）</p> <p style="text-align: right;">氏名（法人の場合は名称及び代表者の氏名）</p> <p style="text-align: right;">Ⓜ</p> <p>（あて先） 大津市長</p>			

備考

- 1 この届出書には、事業開始年度における収支予算書及び事業計画を添付してください。
- 2 裏面の記入要領にしたがい、記入してください。

(裏)

一時預かり事業開始届書記入要領

- 1 「開始しようとする事業」欄のうち、「種類」欄には、一般型一時預かり事業、余裕活用型一時預かり事業、幼稚園型一時預かり事業、訪問型一時預かり事業のいずれかを、「内容」欄には、事業者が当該事業により提供する便宜の種類等その事業の内容を記入してください。なお、事業の種類に変更が生じるときは、新たな事業の開始として、別途届け出てください
- 2 「経営者」欄には、当該事業を経営する者が個人である場合には、その者の氏名及び住所を記入し、社会福祉法人その他の法人である場合には、その名称及び主たる事務所の所在地を記入してください。
- 3 「主な職員の氏名」欄には、施設長、当該事業のサービス提供責任者等の氏名を記入してください。
- 4 「事業を行おうとする区域」欄には、利用者が多いと想定される区域を小学校区単位で記入してください。